新型コロナウイルス感染症の影響で、掲載している内容が変更となっている場合があります

点訳広報、声の広報も製作しています

広報 いせはら
Public Relations Paper
ISEHARA

令和5(2023)年 No.1265
4月1日

KURURIN 10th ANNIVERSARY
ありがとう10周年

主な記事

2 令和5年度施政方針
4 5 令和5年度予算の概要

本市は、昭和46(1971)年の市制施行以来、5次にわたり総合計画を策定し、まちの発展と市民福祉の向上に取り組んできました。

今後、本格的な人口減少が予測される中、本市の持つ特性や強みを生かしながら、市民の暮らしやすさと持続性の高いまちづくりを進めるため、令和5年度を初年度とする10年間の伊勢原市第6次総合計画がスタートします◇8面では、前半5年間で重点的に行う内容や分野別の取り組みを紹介します

担経営企画課☎94-4845

誰もが暮らしやすさを実感できる、選ばれるまちへ

伊勢原市第6次総合計画がスタート

社会環境変化や市民ニーズから見えるまちづくりの課題

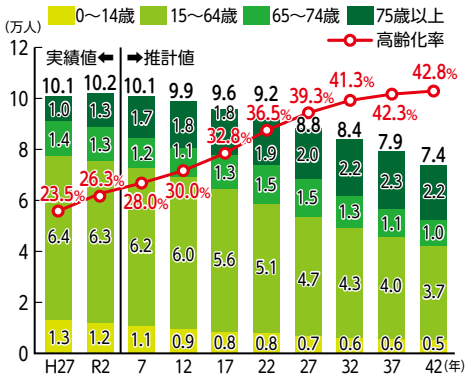
◆人口減少・少子高齢社会に対応
◆自然災害のリスクと安全意識の高まりへの対応
◆暮らしに安心が持てるセーフティネットの充実と健康意識の高まりへの対応
◆子育て世代の定住促進と教育を取り巻く環境変化への対応
◆経済規模縮小による活力低下と地球規模での環境問題への対応
◆まちの成長を促す基盤づくりと都市インフラの老朽化への対応
◆「つながり」の再認識と持続可能な行財政運営の実現
◆公共施設の縮充・最適配置、老朽化への対応

人口の将来推計

本市の人口は、令和42(2060)年には約7万4千人になると推計されています。生産年齢人口(15歳～64歳)は減少していく一方で、高齢化率は12(2030)年に30%に達し、さらに上昇していきます。

将来にわたって持続可能なまちづくりを進めるためには、人口減少を可能な限り抑え、バランスのとれた人口構造にしていくことが必要です。

伊勢原市の将来の人口(推計)



※グラフ内の数値は四捨五入しているため、合計値が一致しない場合があります

まちの特性や強み

まちの特性や強みを生かしながら「伊勢原らしい」まちづくりを進めます

◆東京から50km圏内に位置する首都近郊都市
◆雄大な自然、住みやすい温暖な気候
◆日本遺産「大山詣り」をはじめとする歴史文化の宝庫
◆一次救急から救命救急・高度先進医療が整った医療環境
◆農林業や商工業、観光などのバランスがとれた多彩な産業
◆新東名高速道路伊勢原大山インターチェンジの開設効果
◆今後の新東名高速道路全線開通

10年後のまちの姿

～人と自然と歴史が織りなす～

暮らしやすさ実感都市　伊勢原

まちの主役である市民と市に関わる全ての人が、秀峰大山の麓に広がる豊かな自然や、先人が築き上げた誇れる歴史文化と密接につながりながら、相乗効果が生まれるまちづくりを進め、大切な故郷(ふるさと)を未来へつなげていきます。

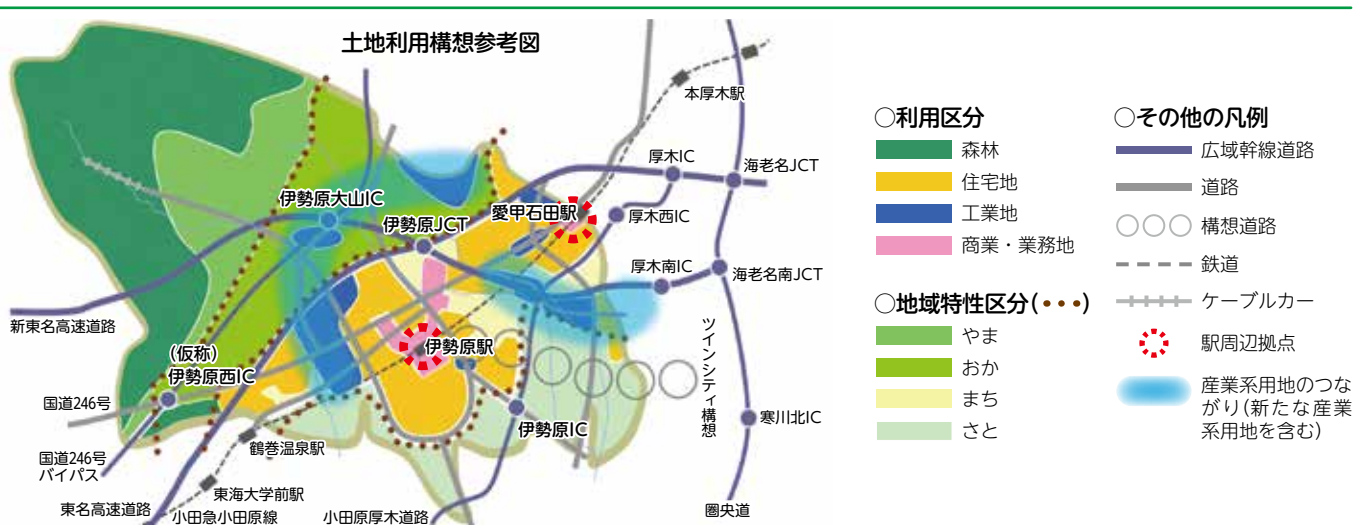
こうした「伊勢原らしい」まちづくりを進めることで、安心して暮らせる地域社会の実現と、市民生活の質や利便性の向上を図り、誰もが暮らしやすさを実感できる、住み続けたいと思えるまちを目指します。

土地利用の考え方

土地は、市民の暮らしを支える貴重な財産です。その活用にあたっては、本市の豊かな自然環境と調和させながら、地域の特性を生かした「持続可能なまちづくり」につながる土地利用を図ります。

今後は、新東名高速道路や国道246号バイパスなどの広域交通ネットワークを生かしたまちづくりを進めることで、本市のさらなる成長を促進していきます。

土地利用構想参考図



発行／伊勢原市　編集／広報戦略課　〒259-1188　伊勢原市田中348番地　☎0463-94-4711(代)　FAX 0463-93-2689

新たな将来都市像の実現に向けて

令和5年度施政方針

髙山市長は、市議会3月定例会初日の2月17日、令和5年度の市政運営の基本的な考え方や、重点的に取り組む施策などを示す「施政方針演説」を行いました。その概要を紹介します。

令和5年度は、第6次総合計画の初年度であり、今後10年間のまちづくりを始動する大変重要な年です。

人口減少や少子高齢社会がますます進展していく中、道のりは決して平坦ではありませんが、第5次総合計画の取り組みで獲得した成果を礎に、伊勢原大山インターチェンジの開設をはじめとする広域的な交通アクセスの向上、産業基盤の整備推進、伊勢原駅北口再開発に向けた機運の上昇など、本市を取り巻く環境の変化を追い風として、新たな一歩を着実に踏み出してまいります。

令和5年度予算は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や物価高騰などの継続を懸念しつつも、総合計画に位置付ける事業を中心に、市民福祉の維持・向上、地域経済社会の活性化を図り、子育て施策の充実をはじめ「暮らしやすさ」を実感していただけるまちづくりに向け、その道筋を付けるよう努めました。

また、老朽化が進む公共施設への対応につきましては、施設維持に必要な経費を計上するとともに、基金へ着実に積み立てました。

新たな総合計画に基づくまちづくりに力強く取り組んでまいります。

主な取り組み

渋田川の集水域に雨量計を設置し、市民への情報提供体制を強化します。

(仮称)秦野市・伊勢原市共同消防指令センターの建設を進めるほか、消防総合指令システムや消防救急デジタル無線の整備などを進めます。

中学生を対象に体験型交通安全教室を実施するほか、伊勢原駅および愛甲石田駅周辺における市営自転車等駐車場の整備計画を策定します。

介護老人福祉施設や地域密着型サービスを整備するほか、地域における自主的な介護予防活動の支援や介護予防サポーターの育成などにより介護予防を推進します。

相談支援事業所の確保や相談支援従事者の資質向上などによる事業の充実、強化を図るとともに、地域生活支援拠点などの整備、医療的ケア児などに対する支援体制の構築に努めます。

習慣化アプリを活用した健康づくりに取り組むほか、地域における望ましい食習慣の普及を支援するとともに、和食文化の継承を推進します。

市体育館エントランスホールの空調設備の改修に向けた設計を実施します。

妊婦健康診査の助成額を拡大するとともに、新生児聴覚検査の費用の一部助成を開始するほか、小児医療費助成の所得制限を令和5年10月から廃止し、子育て支援の充実を図ります。

小学校における教科担当制を拡充するとともに、小学校に非常勤講師を配置して少人数学級を推進するほか、大山小学校を除く市内全小・中学校に児童生徒指導補助員を配置します。

成瀬中学校の法面(のりめん)保護工事を実施するほか、比々多小学校の体育館の機能回復に向けた改修工事設計、山王中学校および中沢中学校の屋上・外壁などの改修工事設計を実施します。

電子図書館においてデジタル資料などを引き続き収集、提供するとともに、郷土資料などのデジタル化やリアル図書館で館内閲覧デジタルデータサービスを導入するなど、利用者の利便性の向上を図ります。

企業誘致活動により地域産業の活性化を図るほか、市内中小企業の持続的な発展に向け、ニーズ調査により設備投資の課題などの把握に努めるとともに、製造業の生産性向上に向けた先端設備導入を促進する新たな支援制度を創設します。

観光事業に取り組む伊勢原市日本遺産協議会を支援するほか、インバウンド需要の回復を見据え、PR事業を推進するとともに、大山地域通訳案内士活用事業など外国人観光客を対象とする誘客プロモーションの強化に取り組みます。

「ゼロカーボンシティいせはら」の実現に向け、EVカーシェアリング事業による電気自動車の普及啓発や一般家庭向けに「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」に対する補助を実施します。

新たなまちづくり拠点創出に対応するまちづくり構想について調査、検討するとともに、神奈川県の第8回線引き見直しにおける新たな産業系市街地の創出について検討します。

伊勢原駅北口地区における市街地再開発事業について、公共施設の計画協議を実施するとともに、再開発準備組合などと連携して再開発施設計画案の更新検討などを進めるほか、伊勢原大山インター土地区画整理組合に対する技術的援助や補助金交付により、土地区画整理事業の円滑な推進を図ります。

都市計画道路田中笠窪線整備事業を推進するとともに、通学路などの歩道整備やバリアフリー化、歩車共存道路の整備などを推進します。

パートナーシップ宣誓制度の運用を開始するほか、ワンストップの総合的対応窓口を設置し犯罪被害者などに対する相談支援や財政的な支援を行うとともに、さまざまな手法による広報活動を実施します。

インスタグラムの市公式アカウントを開設し、魅力の発信を強化するとともに、多様な主体と連携したシティプロモーションを推進します。

民間活力の導入可能性に係るサウンディング型市場調査などを実施し、市民文化会館の改修に向けた検討を進めるほか、市役所来庁者の利便性向上や、子育て支援機能の充実に向け、新築分庁舎の整備を推進します。

市民の皆さまが安心して暮らすことができるまち、誰もが暮らしやすさを実感し、住み続けたいと思えるまちづくりに向け、引き続き感染症、物価高騰などの動向を注視するとともに、施策推進に全力で取り組んでまいります。

新たな将来都市像である「人と自然と歴史が織りなす 暮らしやすさ実感都市 伊勢原」の実現に向け、着実に進めていきます。

◇

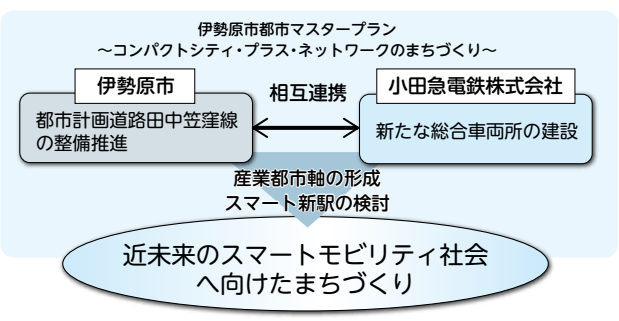
4・5面で令和5年度予算の概要をお知らせしています

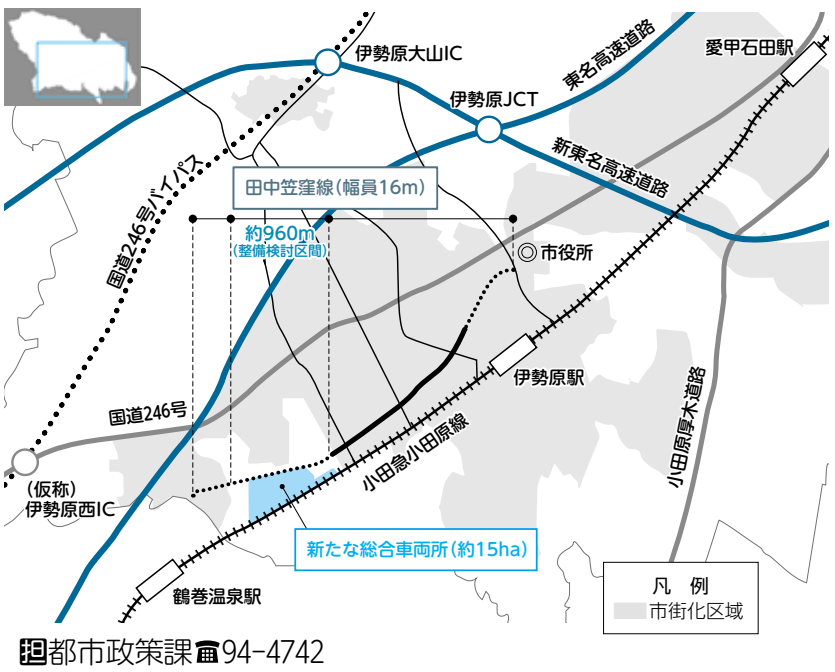
小田急電鉄株式会社と「持続可能なまちづくりを推進する連携協定」を締結しました

小田急電鉄の星野晃司社長(右)と握手する髙山松太郎市長

市は3月8日、小田急電鉄株式会社と「持続可能なまちづくりを推進する連携協定」を締結しました。市が進める「都市計画道路田中笠窪線整備事業」と、小田急電鉄株式会社が進める「新たな総合車両所の建設計画」の実現に向けて相互に連携します。

さらに、これらの事業を契機として、沿線地域との成長を経営ビジョンに掲げる小田急グループのノウハウを生かし、将来のまちづくりを検討することとしました。この中では、スマート新駅や自動運転バスの導入の可能性など、近未来のスマートモビリティ社会を見据えたまちづくりの検討を進めていきます。





担都市政策課☎94-4742

県知事・県議会議員選挙に投票を

投票日
4月9日(日)

投票時間
午前7時～午後8時

入場整理券をご確認ください

世帯主宛てに投票所入場整理券を郵送しています。記載されている投票所名と案内図を確かめて投票してください※届かない人や紛失した人は、各投票所の係員に申し出てください

選挙公報をご覧ください

立候補者の氏名や政党などの名称、政見が掲載されています。新聞を未購読で選挙公報の郵送を希望する人は担当に連絡してください◇市役所や各公民館などにも配架しています。なお、県選挙管理委員会のホームページでは選挙公報や候補者などの情報が公開されています

代理投票・点字投票

投票用紙への記載が困難な人や点字での投票を希望する人は、投票所の係員に申し出てください。

期日前投票

投票日に仕事や旅行などの予定がある人は、4月8日(土)まで期日前投票ができます◇投票所入場整理券が届いている人はご持参ください

とき
①午前8時30分～午後8時
②午前10時～午後8時

ところ
①市役所3階の全員協議会室
②イトーヨーカドー伊勢原店5階の催事場(桜台1-8-1)

投票・開票速報

市ホームページ「注目情報」からご覧ください。

投票速報
初回午前9時、以後1時間～3時間ごとに発表。

開票速報
午後10時ごろから30分ごとに確定まで発表。

◇市議会議員選挙の投票日は4月23日(日)です

担選挙管理委員会事務局☎74-5273

市役所の組織が変わりました

4月1日付けで次のとおり組織の一部見直しを行いました。

課名の変更
環境美化センター
↓
清掃リサイクル課

施設名称と課名の混同を避け、より市民や事業者の皆さまに分かりやすい課名としました。

担経営企画課☎94-4846

緑のフリーマーケット出店者を募集

5月13日(土)・14日(日)に総合運動公園で開催する「公園緑花まつり」の出店者を募集します。出店時間は午前9時～午後4時まで(14日は午後3時まで)。いずれも雨天実施です。

ところ　入口広場ほか
出品物　植物・野菜・穀物・木竹材加工品・園芸用品の販売
募集区画　30区画(1区画9㎡)、1人1日1区画まで
出店料　1区画1日500円
申し込み　4月13日(木)午前9時～9時30分までいせはらサンシャイン・スタジアム内の事務室前で申込書を配布◇9時40分から抽選開始

担みどり公園課☎96-6466

年度初めは窓口が混み合います

市ホームページで混雑情報を配信しています

市役所1階「クルリン窓口」の順番待ち人数や証明交付の呼び出し状況などをウェブ上で確認できます。トップページ「窓口混雑状況」からご覧になれますので、来庁時の参考にしてください。

土曜開庁をご利用ください

第2土曜日・第4土曜日の午前中は、次の窓口を開庁しています◇戸籍住民課、保険年金課、子育て支援課、収納課
※一部受け付けできない事務や当日処理できない事務があります。事前に各担当へご確認ください

駅窓口センターのご利用を

住民票の写しや戸籍謄本などの各種証明書は、市役所駅窓口センター(伊勢原駅自由通路内☎91-5833)でも取得できます。

受付時間　午前9時30分～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)

担戸籍住民課☎94-4713

新型コロナウイルス関連情報

令和5年度の年代別接種時期

8月末までは次のとおり実施する予定です。なお、接種に係る費用は、令和5年度も引き続き自己負担はありません◇初回(1回目・2回目)接種は通年で実施する予定です

年齢別追加接種タイミングと対象

		令和4年秋開始接種(～5月7日)	令和5年春開始接種(5月8日～8月末を予定)
65歳以上	対象	初回接種の完了者	
	ワクチン	◆オミクロン株対応2価◆遺伝子組み換え	
12歳～64歳	対象	初回接種の完了者	◆基礎疾患などがある人◆医療従事者◆高齢者施設等従事者
	ワクチン	◆オミクロン株対応2価◆遺伝子組み換え	
5歳～11歳	対象	初回接種の完了者◆従来株で3回目接種を行った人	基礎疾患などがある人
	ワクチン	オミクロン株対応2価	

◇小児(5歳～11歳)の令和4年秋開始接種を受けていない人は8月31日まで接種可能。重症化リスクが高い子どもについては、5月8日～8月31日の期間に接種できる回数は最大1回です
◇乳幼児(6カ月～4歳)の初回(1回～3回)接種が済んでいない人は、引き続き接種可能です

担健康づくり課☎92-1117

健康・子育て

休日夜間急患診療(1次救急)

伊勢原2丁目7-31　伊勢原シティプラザ内

診療所名	区分	診療受付時間
休日夜間急患診療所 ☎93-5019 内科・小児科・外科	休日(日曜日・祝日)	9:00～11:30 14:00～16:30
	夜間(休日を含む毎日)	19:30～22:45
休日歯科診療所 ☎95-3121	休日(日曜日・祝日)	9:00～11:30 13:00～16:30

※眼科・耳鼻咽喉科(9:00～16:30)と2次救急の当番医は、消防署(☎95-2119)へお問い合わせください
※休日夜間急患診療所は受診希望者が多く、電話がつながりにくい場合がありますので、ご了承ください

「かかりつけ医」「かかりつけ歯科医」「かかりつけ薬局」を持ちましょう

※休日夜間急患診療所、休日歯科診療所受診後は、必ずかかりつけ医を受診してください

かながわ小児救急ダイヤル
☎050-3490-3742　18:00～翌日8:00(年中無休)

担健康づくり課☎94-4616

集団がん検診(担当へ要申込)　5/8～31実施分

実施日	実施会場	検査項目
5/ 8(月)	伊勢原シティプラザ	胃 大腸
10(水)	大田公民館	胃 大腸
23(火)	伊勢原南公民館	胃 大腸 肺・結核
31(水)	市民文化会館	胃 大腸 肺・結核 乳 子宮

※□は午前のみ、■は午前・午後実施(定員に達している場合あり)。受付時間は目安であり、実施会場や予約状況などで変動します

胃がん検診対40歳以上の人費1200円◇受付時間＝午前8時30分～10時30分　**大腸がん検診**対40歳以上の人費500円◇受付時間＝午前8時30分～11時、午後1時～2時30分　**肺・結核検診**対40歳以上の人費200円◇受付時間＝午前8時30分～11時、午後1時～2時30分　**乳がん検診(マンモグラフィ)**対40歳以上の女性費1500円◇受付時間＝午前8時30分～11時、午後1時～2時30分　**子宮がん検診**対20歳以上の女性費900円◇受付時間＝午前8時30分～11時、午後1時～2時30分

検診を行う順番について
胃がん検診と肺・結核検診は、男性の検診後に女性の検診を行います。

受診料免除　①70歳以上②生活保護世帯③世帯全員が住民税非課税の人は、がん検診の受診料が免除になります。②③の人は受診日の1週間前までに担当へ申請してください。

4月1日から四種混合ワクチンの接種対象年齢が「満2カ月～」に変わります

四種混合ワクチンの接種対象年齢が「満3カ月～7歳6カ月未満」から「満2カ月～7歳6カ月未満」に拡大されます◇接種回数＝初回接種3回、追加接種1回費市内と近隣市(秦野市・平塚市・厚木市)の医療機関は無料

担子育て支援課☎94-4637

乳幼児健康診査・相談　4/11～21実施分

母子健康手帳と健康診査票、バスタオルのほか、1歳6カ月児健康診査と2歳児歯科健康診査は歯ブラシ、3歳児健康診査は歯ブラシと視聴覚アンケートをお持ちください場伊勢原シティプラザ(お誕生日前健康診査を除く)費無料

項目	対象	日程・受付時間	
4カ月児健康診査	令和 4年11月16日～30日生	4/11(火)	12:30～13:30
	令和 4年12月 1日～15日生	4/18(火)	
7カ月児健康相談	令和 4年 8月 1日～15日生	4/14(金)	9:15～10:15
	令和 4年 8月16日～31日生	4/21(金)	
お誕生日前健康診査	満10カ月～誕生日前日に、指定した医療機関で受診。受診票は医療機関にあります。		
1歳6カ月児健康診査	令和 3年 9月16日～30日生	4/14(金)	12:30～13:30
	令和 3年10月 1日～15日生	4/21(金)	
2歳児歯科健康診査	令和 3年 4月 1日～15日生	4/13(木)	
	令和 3年 4月16日～30日生	4/20(木)	
3歳児健康診査	令和 2年 3月 1日～15日生	4/12(水)	
	令和 2年 3月16日～31日生	4/19(水)	

ごっくん離乳食教室

4カ月～6カ月児の楽しい離乳食の進め方を学ぶ時4月24日(月)午後1時15分～3時(受付は午後1時～)場市役所分室定15人(申込順)

令和5年度 予算の概要

～成長を礎(いしずえ)に 変化を好機に～

第6次総合計画に位置付ける事業を中心に、市民福祉の維持や向上、地域経済社会の活性化を図り「暮らしやすさ」を実感していただけるまちづくりに向けた予算としました。

担財政課☎94-4862

予算総額 611億3600万円

令和5年度各会計予算総括表

会計名		令和5年度予算額	前年度予算との比較(伸び率)
一般会計		353億2200万円	＋6億2700万円(＋1.8%)
特別会計	国民健康保険事業	96億6100万円	－8500万円(－0.9%)
	用地取得事業	1億2200万円	±0万円(±0.0%)
	介護保険事業	80億3900万円	＋1億1700万円(＋1.5%)
	後期高齢者医療事業	16億1900万円	＋8500万円(＋5.5%)
	小計	194億4100万円	＋1億1700万円(＋0.6%)
ⓐ	公共下水道事業	63億7300万円	＋2億4600万円(＋4.0%)
合計		611億3600万円	＋9億9000万円(＋1.6%)

ⓐ…公営企業会計

一般会計 353億2200万円

依存財源

国・県が定めた基準により交付される支出金や、市が借り入れる財源

●依存財源合計 151億1390万円(42.7%)

交付金など(国税などから市に交付されるお金)
44億6440万1千円 ▲UP

内訳
- 地方消費税交付金 25億6000万円
- 地方交付税 10億7400万円
- 地方譲与税 2億3210万1千円
- 配当割交付金 1億3830万円
- 地方特例交付金 1億100万円
- その他の交付金 3億5900万円

市債(市の借入金)
14億1810万円 ▼DOWN

県支出金(県からの補助金など)
28億7943万9千円 ▲UP

国庫支出金(国からの補助金など)
63億5196万円 ▼DOWN

自主財源

市が自ら収入できる財源

●自主財源合計 202億810万円(57.3%)

市税(市に納められる税金)
171億6020万円 ▲UP

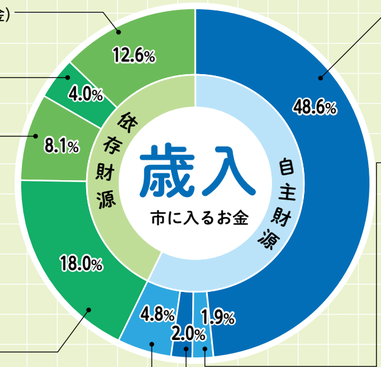
内訳
- 市民税 78億2310万円
- 固定資産税 75億2290万円
- 都市計画税 9億160万円
- 市たばこ税 6億7800万円
- 軽自動車税 2億3460万円

諸収入(ほかの項目に該当しないさまざまな収入)
6億5964万9千円 ▼DOWN

繰越金(前年度の残金として繰り越した財源)
7億円 ▶STAY

その他
16億8825万1千円 ▲UP

内訳
- 繰入金 10億4662万3千円
- 使用料及び手数料 3億3014万9千円
- 分担金及び負担金 2億473万3千円
- 寄附金 9510万円
- 財産収入 1164万6千円



その他(維持補修費、予備費、積立金、災害復旧費など)
11億1614万7千円 ▲UP

貸付金(中小企業や勤労者などに対する貸付金)
2億6080万円 ▲UP

補助費等
(市が交付する補助金や市がかける保険料など)
29億7303万1千円 ▲UP

公債費(市債の償還金など)
25億9853万4千円 ▼DOWN

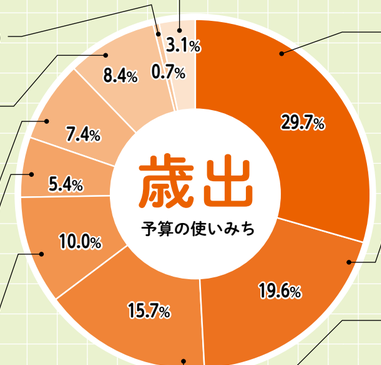
普通建設事業費
(道路や学校、公園などを整備する経費)
19億1553万円 ▲UP

繰出金(特別会計に渡す財源など)
35億2504万5千円 ▲UP

扶助費
(社会保障制度の一環として、生活維持を図るための経費)
104億8130万9千円 ▲UP

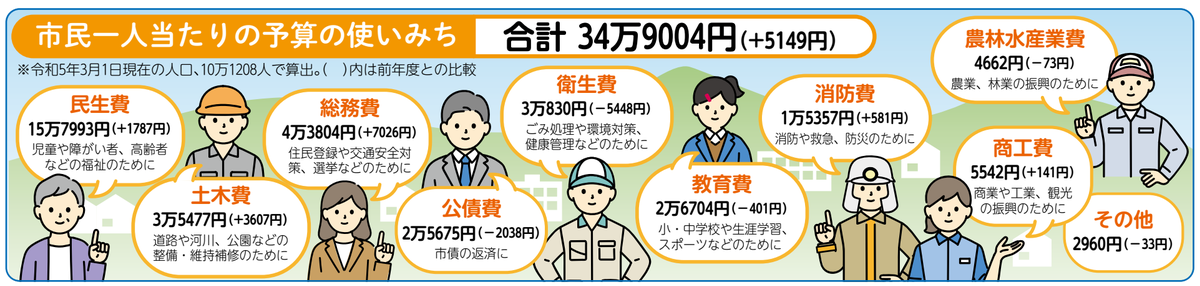
人件費(職員給与や議員報酬など)
69億2135万9千円 ▲UP

物件費
(業務委託費や機器賃借料、消耗品代、印刷代、光熱水費、電話代、郵便代など)
55億3024万5千円 ▼DOWN



市民一人当たりの予算の使いみち 合計 34万9004円(+5149円)

※令和5年3月1日現在の人口、10万1208人で算出。( )内は前年度との比較



第6次総合計画・実施計画に位置付ける重点事業の取り組み

新…新規の取り組みがある事業 充…充実させた取り組みがある事業 ※金額は新規・充実を含む全体事業費

1 災害や危険から命と暮らしを守る 強くしなやかなまちづくり

充 (仮称)秦野市・伊勢原市共同消防指令センター整備事業 1億2500万円

(仮称)秦野市・伊勢原市共同消防指令センター建設のほか、消防総合指令システムや消防救急デジタル無線の整備を実施。

新 自転車等駐車場整備事業 685万3千円

伊勢原駅および愛甲石田駅周辺における市営自転車等駐車場の効率的な集約化などに向け、自転車等駐車場整備計画を策定。

2 誰もが生涯にわたり 安心して健やかに暮らせるまちづくり

充 習慣化アプリ行動変容支援事業 713万円

糖尿病などの生活習慣病を予防するため、習慣化アプリを活用し、市民が普段の生活様式の中で、健康づくりについて考え、健康的な生活習慣を獲得する機会を提供。

新 市体育館エントランスホール空調設備改修事業 248万1千円

体育館利用者に快適な環境を提供するため、市体育館エントランスホールの空調設備の改修工事に向けた設計業務を実施。

3 子どもを産み育てやすく 豊かな学びで未来を拓くまちづくり

充 新 妊産婦健康診査等助成事業 5575万9千円

令和5年度から妊婦健康診査の費用助成額を拡大し、経済的負担の軽減を図るとともに、難聴児の早期発見、早期療育の推進を図るため、新生児聴覚検査の費用助成を開始。

充 小児医療費助成事業 2億9445万3千円

子育て支援施策の充実を図るため、0歳～中学校3年生までの通院・入院にかかる医療費を助成するとともに、10月から所得制限を撤廃。

充 小学校教科担当制等推進事業 2526万3千円

学力向上と円滑な中学校生活への適応を支援するため、大山小学校を除く全小学校に教科担当制を導入。

4 活気にあふれ 地球環境にやさしいまちづくり

新 観光インバウンド等プロモーション事業 980万円

ポストコロナにおけるインバウンド需要の回復を見据え、本市への誘客を推進するため、外国人目線で観光情報を発信するインバウンド向けPR事業を実施。

新 カーボンニュートラル推進事業 172万8千円

「ゼロカーボンシティいせはら」を実現するため、EVカーシェアリング事業による電気自動車の普及啓発を図るとともに、一般家庭向け「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)」に対する補助を実施。

5 都市基盤が整った 快適で暮らしやすいまちづくり

◇伊勢原大山インター土地区画整理推進事業 2億1852万3千円

伊勢原大山インター土地区画整理組合が施行する事業の円滑な進捗を図るため、技術的援助を行うとともに、土地区画整理事業補助金を交付して組合を支援。

◇伊勢原駅北口市街地整備推進事業 1億4215万8千円

伊勢原駅北口地区における市街地再開発事業の都市計画変更手続きに向け、駅前広場を含む都市計画道路伊勢原駅前線など公共施設の計画協議を実施するとともに、権利者組織である再開発準備組合および事業協力者と連携し、再開発施設計画案の更新検討や関係機関協議などを推進。

6 みんなの力で進める 持続可能なまちづくり

新 犯罪被害者等支援事業 158万4千円

犯罪被害者などを支える地域社会の実現に向け、総合的対応窓口を設置し、相談支援や財政的支援を行うとともに、さまざまな手法により普及啓発活動を実施。

新 シティプロモーション活動事業 465万2千円

市のさらなる認知度向上を図るため、市公式Instagramアカウントを開設し、写真や動画の活用による魅力発信の強化や、市民や事業者などの多様な主体と連携したシティプロモーションを推進。

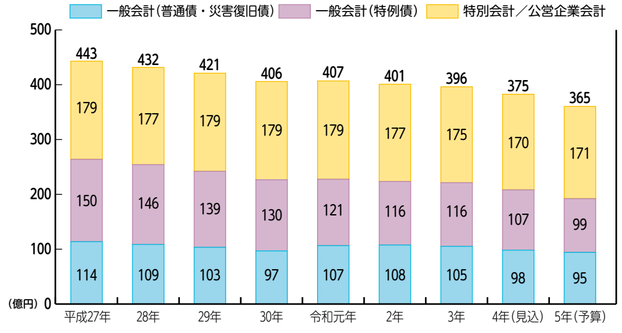
市債残高

公営企業会計で借り入れが増加するものの、令和5年度の市全体の市債残高は減少する見込みです。市債の借入は、後年度に財政負担をもたらすということを十分認識した上で適切に管理・運営を図っていきます。

会計名		令和5年度末現在高(見込)	令和4年度末との比較
一般会計		194億1822万2千円	－10億9751万7千円
	普通債	95億614万8千円	－3億4401万2千円
	災害復旧債	630万円	±0円
	特例債	99億577万4千円	－7億5350万5千円
特別会計		4億2069万円	－1億2117万6千円
	用地取得事業	4億2069万円	－1億2117万6千円
公営企業会計		166億7079万8千円	＋2億336万5千円
	公共下水道事業	166億7079万8千円	＋2億336万5千円
合計		365億971万円	－10億1532万8千円

※数値は、各年度末の元金(利息は含まない)の見込額

市債残高の推移 ※数値は、各年度末の元金(利息は含まない)の見込額



いせはら掲示板

時日時 場場所 対対象 定定員 費費用 申申し込み 締締め切り
問問い合わせ 担担当 ☎電話番号 FAXFAX番号 ✉メールアドレス

※費用の記載がないものは原則無料です。お問い合わせは各担当へ、郵送は「〒259-1188伊勢原市役所○○○課」で届きます(住所の記入は不要です)
※催しなどの対象は原則、市内在住・在勤・在学の人です

■主な施設の休館日 4/1～30

利用基準や休館日を変更している場合があります。詳しくは各施設へ。

図書館	4/3・10・12・17・24	
子ども科学館	4/3・10・12・17・24	
市民文化会館	4/3・10・17・24	
公民館	4/3・10・17・24・29	※中央公民館は4/3・10・17は開館 ※大田公民館は4/3・17は開館
市体育館	4/3・10・17・24	
いせはらサンシャイン・スタジアム	4/3・10・17・24	
武道館	4/3・10・17・24	
行政センター体育館・弓道場	4/10・24	※体育館は6/30まで一般利用を休止

●納期のお知らせ●

納期限 5月1日(月)

国民健康保険税……1期分
介護保険料……1期分
清掃手数料……2月・3月分

●市内の交通事故件数●

		2月	1月・2月
発生		19	38(+6)
死者		0	0(±0)
負傷者計		19	43(+7)
内訳	重傷	1	3(+3)
	軽傷	18	40(+4)

伊勢原警察署調べ ( )内は前年比

お知らせ

介護保険料の仮徴収額通知書を発送

年金からの天引きによる納付
新たに年金からの天引きが開始される人を対象に、4月上旬に仮徴収額通知書を発送します(昨年度から継続して年金からの天引きとなる人は送付されません)。仮徴収額は4月・6月・8月に年金から天引きされます。令和5年度分保険料の本算定後の通知書は7月中旬に発送します。
納付書または口座振替による納付
4月中旬に第1期分～第3期分の仮徴収額通知書を発送します。第4期分以降と、最近転入した人、65歳になったばかりの人は本算定後の通知書を7月中旬に発送します。
担介護高齢課☎94-4722

伊勢原球場のネーミングライツ契約を更新

伊勢原球場はネーミングライツ契約導入から2期10年が経過し、2月28日で契約満了を迎えました。これまでのスポンサーとの継続契約が決定し、3月からも引き続き「いせはらサンシャイン・スタジアム(略称サンスタ)」の愛称を使用しています◇スポンサー＝山王総合株式会社◇契約金額＝年額100万円◇契約期間＝5年間
担スポーツ課☎94-4632

ミュージックチャイムの時刻変更

防災いせはらでお知らせしている「夕やけ小やけ」の放送時刻が、4月1日から午後5時30分に変わります。
担危機管理課☎94-4865

谷戸田オーナーを募集します

里山の原風景に囲まれて米作りをしませんか◇収穫した米は参加者で分配。ご家族で楽しめるイベント多数あり時5月～11月の毎回日曜日・全7回程度場日向地区の谷戸田定20組(申込順)費1組1万円申代表者の住所、氏名、電話番号、参加者の氏名を明記し電子メール、または伊勢原森林里山研究会のホームページから締4月30日(日)
担農業振興課☎94-4664
✉nousei@isehara-city.jp

国民健康保険税の仮算定納税通知書を発送

年金からの天引き(特別徴収)
4月上旬に4月・6月・8月の仮徴収額通知書を発送します。なお、令和5年度分保険税の本徴収額通知書は7月中旬に発送します。
納付書または口座振替による納付
4月中旬に第1期分～第3期分の仮算定納税通知書を発送します。なお、第4期分以降の本算定納税通知書は7月中旬に発送します。
担保険年金課☎94-4728

人権擁護委員を再任

令和5年4月1日付けで法務大臣から足立幹夫氏が人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年間です。人権擁護委員は毎月1回、市役所で人権相談を行っています。各地区の委員は次の皆さんです(敬称略)◆足立幹夫(高部屋)◆飯島弘(大田)◆井出惠子(比々多)◆内海正志(大山)◆杉山保代(成瀬)◆畠中智恵子(伊勢原)
担人権・広聴相談課☎94-4716

令和5年度国民年金について

国民年金保険料の変更
令和5年4月～6年3月までの保険料は月額1万6520円です。2年分、1年分または6カ月分を前納すると割引制度が適用されます。
学生納付特例制度
国民年金保険料の納付が猶予されます。申請は毎年度必要です対大学(大学院)や短大、専修学校などに在学する20歳以上の学生で、本人の前年所得が一定基準以下または失業などの理由がある人
問平塚年金事務所☎22-1515
担保険年金課☎94-4520

ひとり親家庭などに入学支度金を支給

対4月に小・中学校(相当する学校を含む)に入学する子どもがいるひとり親家庭や養育者家庭申印鑑と申請者名義の振込先が分かるもの、児童扶養手当証書またはひとり親家庭等福祉医療証などを持参し、市役所1階の担当へ◇支給額＝小学校入学1万円、中学校入学1万2000円※所得制限あり締4月28日(金)
担子育て支援課☎94-4633

いせはら市展(6/7～25)の作品を募集

市民が日ごろの創作活動の成果を発表する有審査の公募展です◇部門＝①絵画・版画・彫刻②書、写真、陶・工芸対市内在住・在勤・在学かた、近隣市(厚木市・秦野市・平塚市)在住の人、または主に市内で創作活動をする15歳以上の人(中学生や中等教育学校前期課程の生徒を除く)費1点目2000円(学生1000円)、2点目1000円※1部門につき1人2点まで申各公民館で配布する申込書に記入し①は5月1日(月)～14日(日)、②は5月15日(月)～6月1日(木)に各公民館へ
担社会教育課(中央公民館内)
☎93-7500

広報いせはら市民通信員・市民リポーターを募集

広報いせはらの紙面づくりに協力していただく市民委員を募集します◇任期＝6月から2年間対市内に6カ月以上居住する18歳以上の人(令和5年4月1日現在)申希望する委員名、住所、氏名、電話番号、取り上げたいテーマ(リポーターのみ)を明記し郵送かFAX、または電子メールで担当へ締4月28日(金)※面接あり
市民通信員
広報いせはらを読んだ感想をモニター用紙に記載し、担当へ提出します◇募集人数＝若干名◇謝礼＝用紙提出1回につき500円
市民リポーター
1日号に掲載する「市民リポート」の記事を年2回程度作成します◇募集人数＝若干名◇謝礼＝記事1回につき3000円
担広報戦略課☎94-4864FAX93-2689
✉kouhou@isehara-city.jp

今年の道灌まつりは9/30、10/1

第56回伊勢原観光道灌まつりは、9月30日(土)、10月1日(日)に開催予定です。
担道灌まつり実行委員会(商工観光課内)☎94-4729

後期高齢者医療保険料の仮徴収額通知書を発送

年金からの天引き(特別徴収)
新たに特別徴収が始まる人には4月上旬に4月・6月・8月の仮徴収額決定通知書を発送します。なお、昨年度から特別徴収を継続する人で徴収額に変更がある場合は、4月中旬以降に発送します。令和5年度分保険料の確定額(本算定)通知書については7月中旬に発送します。
納付書または口座振替による納付
仮徴収はありません。
担保険年金課☎94-4521

就学相談説明会

個別に支援を必要とする子どもの就学に関する相談や手続きについて説明します時4月28日(金)午前9時～10時15分、10時45分～正午場市役所2階2C・2D会議室対令和6年度に小学校へ入学する子どもの保護者申電話か右のQRコードから締4月27日(木)
担教育センター☎74-5253
電子申請ページ

4月の相談

※費用はすべて無料、★印は要予約

会場	相談	日時	担当
①	税務相談★	18日(火)13:00～16:00	人権・広聴相談課☎94-4717
	法律相談★(予約は相談日の週初めから)	7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金) 13:00～16:00	
	行政相談★	19日(水)13:30～16:00	
	不動産相談★	20日(木)13:30～16:00	
	司法書士相談★	13日(木)13:00～16:00	
	行政書士相談★	10日(月)・24日(月) 13:30～16:00	
	社会保険労務士相談★	12日(水)13:30～16:00	
	人権相談★	17日(月)13:30～16:00	☎94-4716
	消費生活相談	月～金曜日9:30～12:00、13:00～16:00	消費生活センター☎95-3500
	マンション管理相談★ 締21日(金)	26日(水)13:00～16:00	建築住宅課☎94-4782
②	成年後見などの行政書士相談★	12日(水)13:00～15:00	成年後見・権利擁護推進センター(社会福祉協議会内)☎94-9600
	高齢者・障がい者などの法律相談★	19日(水)16:00～18:00	
③	精神保健福祉相談★	13日(木)13:30～16:30	平塚保健福祉事務所 秦野センター 保健予防課☎82-1428

①市民相談室②伊勢原シティプラザ③市役所分室

催し

講座・教室 イベントなど

手話奉仕員養成講座(入門課程)

手話で伝え合う楽しさと初歩の日常会話を学ぶ。日程など詳しくは、市ホームページ「健康・福祉」→「相談・支援・助成」をご覧いただくか、担当にお問い合わせください時5月10日(水)～9月6日(水)・全18回、午前10時～正午場伊勢原シティプラザ対市内在住・在勤の18歳以上の人25人(申込順)申住所、氏名、電話番号を明記しFAXか電子メール、または電話で担当へ締4月20日(木)※テキスト代がかかります
担障がい福祉課☎94-4720FAX95-7612
✉shien-c@isehara-city.jp

湘南ベルマーレ試合観戦ツアー

レモンガススタジアム平塚で開催される「明治安田生命J1リーグ第14節湘南ベルマーレvsセレッソ大阪」の試合観戦ツアーを実施時5月20日(土)午後0時30分～6時◇集合＝市民文化会館前(大型バスで往復)対市内小学生と保護者40人(申込多数の場合は抽選。保護者同伴が必須。保護者1人に対して小学生は1人～3人まで)申市ホームページ「募集」から電子申請◇右のQRコードからも申請可締4月10日(月)
担スポーツ課☎94-4628
市ホームページ

ミニ観察会

グリーン・インストラクターと植物や生き物を観察時4月30日(日)午前10時～正午◇集合・解散＝いせはら塔の山緑地公園パークセンター※当日受付、雨天中止
担みどり公園課(いせはらサンシャイン・スタジアム内)☎96-6466

春を満喫・総合運動公園のんびりウオーク

グリーン・インストラクターと春らんまんを迎えた総合運動公園周辺の草花などを観察◇集合＝市体育館前時4月25日(火)午前10時～正午定20人(申込順)締4月20日(木)
担伊勢原南公民館☎92-1210

エアロビクス教室

気軽に参加できます。詳しくは担当のホームページで確認を時4月～6月の毎週火・金曜日(5月12日を除く)、午前10時30分～11時30分場市体育館対高校生以上の人50人(先着順)費1回300円
担"元気な伊勢原づくり"共同事業体
☎92-3536

図書館 ☎92-3500

野の会による視覚障がい者向け対面朗読サービス

希望する人は電話で申し込みを。

伊勢原市立図書館朗読会

生誕100年記念 司馬遼太郎「菊一文字」、遠藤周作「夫婦の一日」時4月20日(木)午後1時30分～3時定30人(申込順)申図書館ホームページ「イベント」→「図書館の朗読会」から電子申請、または電話で◇右のQRコードからも申請可
電子申請ページ

子ども科学館 ☎92-3600

一部予約制で、人数制限あり。詳しくは施設かホームページで確認を。

	大人	小・中学生	4歳以上小学生未満	4歳未満
入館料	300円	100円	無料	無料
観覧料	500円	200円	200円	

※入館料は展示室利用料、観覧料はプラネタリウム利用料です
☆印は入館料・観覧料がかかりません

プラネタリウム投影番組

4月23日(日)まで

土・日曜日	10:30★/13:30◎/15:30■
4/4・5	13:30◎/15:30■

4月29日(土)から

土・日曜日、祝日	10:30○/13:30■/15:30★

★＝親子・一般向け番組「ダイナソーアート 恐竜絵師が描く復元画の世界」
◎＝親子・一般向け番組「ぽのぽの 宇宙から来たともだち」
■＝親子・一般向け番組「ハナビリウム」
○＝親子・一般向け番組「ペガロク ふるさとにかえる」&「大山詣り・夏」

令和5年度サイエンスクラブ募集説明会

入会希望者は必ず参加してください時4月8日(土)午前10時～11時対市内在住・在学の小学校5年生・6年生と保護者

天体観察会「クーデの日」☆

望遠鏡で惑星や星雲・星団を観察時4月29日(土)午後7時～7時30分、午後7時30分～8時定各回4組(1組5人まで、抽選)申4月12日(水)～19日(水)に子ども科学館ホームページからメールで※中学生以下は保護者同伴。館外実施分は予約不要。雨天・曇天時は中止

新入学児童・園児を交通事故から守る運動(4/5～11)

入学、入園の季節です。子どもたちが通学・通園路などで事故に巻き込まれないよう、車を運転する際は次の点に十分気を付けましょう。
◆横断歩道などを渡ろうとしている歩行者や自転車に注意し、必ず一時停止して安全に横断させましょう◆夕暮れ時は早めに前照灯を点灯しましょう◆後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を徹底しましょう
担市民協働課☎94-4715

5月の大型連休イベント

工作教室やサイエンスショーなどを行います。詳しくは子ども科学館のホームページをご確認ください時5月3日(水)～7日(日)午前9時～午後5時

令和5(2023)年3月15日号1面「狂犬病の予防注射を受けましょう」に掲載した実施会場の名称に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
誤：善波自治会館
正：善波児童館

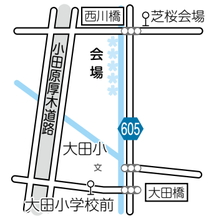
4/8～16 芝桜まつり 渋田川の芝桜が見ごろを迎えます

「かながわの花の名所100選」「かながわのまちなみ100選」に選ばれている渋田川沿いで、伊勢原の春を楽しみませんか。
交通 伊勢原駅南口3番のりばから伊80・伊82・伊84・平86・平88系統で「大田小学校前」下車徒歩10分
臨時シャトルバスのご利用を
期間中の土・日曜日は伊勢原駅南口3番のりばからバスが運行されます。
運行日 4月8日(土)・9日(日)・15日(土)・16日(日)
※雨天時は中止の場合あり

運賃 大人210円、小人110円(ICカードの場合大人210円、小人50円)

伊勢原駅発	10:10 14:30	11:10 15:30	12:10
芝桜会場発	11:30 15:50	12:30 16:30	14:50

※天候や道路状況により、中止やダイヤどおり運行できない場合があります



担商工観光課☎94-4729

みんなの伝言

電話番号のおかけまちがいにご注意ください

新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントなどが中止となっている場合があります

○会員募集○

●伊勢原ESS(英会話)
ネイティブの講師と英語を学びましょう◇見学自由時毎週水曜日午前9時30分～11時30分場中央公民館費月2500円
問志村☎93-4809

●法泉寺健康ヨガ
中高年のためのヨガクラス。体と心をほぐす時毎週金曜日午前10時～11時場法泉寺(三ノ宮)対中高年(40歳代～70歳代)費1回1500円(体験500円)
問橋本☎090-9954-9029

●書き方 書道教室
楽しく字と向き合う時第2土曜日午前10時～、第4水曜日午後4時30分～場法泉寺(三ノ宮)費1回1000円
問竹内☎73-7355

○イベント○

●ガイドと行こう 三宮祭
672年に端を発する春季例大祭。暴れ神輿やカラクリ人形山車も必見時4月22日(土)午後2時～4時◇集合＝伊勢原駅北口◇解散＝三之宮比々多神社定30人(申込順)費400円(交通費実費)◇雨天中止
問いせはら観光ボランティアガイド&ウオーク協会・鳥海
☎94-6188(午後5時～7時)

●「公開」女声コーラスレッスン withコールポピー
参加・見学自由時4月8日(土)午前10時～11時50分場中央公民館対女性
問後藤☎91-9060

●厚木市の低山 鷲尾山ハイキング
大展望と春の花鳥を楽しむ時4月26日(水)午前9時30分～午後3時◇集合＝本厚木駅改札前費500円(交通費実費)◇当日受付、雨天中止
問NPO法人かながわフィールドスタッフクラブ・大野☎92-2138

●ガイドと行こう あつぎつつじの丘公園と七沢森林公園
県内最大規模のつつじの名所と森林セラピー基地の七沢森林公園へ時4月28日(金)午前9時～午後2時◇集合＝愛甲石田駅北口◇解散＝七沢森林公園定30人(申込順)費400円(交通費実費)◇雨天中止
問いせはら観光ボランティアガイド&ウオーク協会・鳥海
☎94-6188(午後5時～7時)

●ガイド養成講座
「日本遺産大山詣りの道」を学ぼう時5月13日(土)・20日(土)午前9時30分～午後4時場雨岳文庫資料館(山口家住宅)定15人費2000円
問原☎090-2904-8069

●プレ大会(ビギナーズテニス)
時5月14日(日)午前10時～場市ノ坪公園テニスコート対初心者、試合経験の少ない人費1ペア2000円申市テニス協会ホームページから
問市テニス協会・田中☎090-5786-3706

みんなの伝言に掲載を希望する人は、掲載希望号発行日の2カ月前から1カ月前までに書面で広報戦略課へ。先着順に受け付けます。

暮らしやすさ実感都市の実現に向けた前半5年間の取り組み

重点的に取り組む内容

基本目標1

まちの特性や強みを生かした地域産業の振興により、新たな雇用を創出します

◆雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致推進
◆地域経済の活性化につなげる企業活動支援
◆魅力的な働き場の創出と多様な就労ニーズに応じた就労環境づくり

基本目標2

魅力の効果的な発信により、多彩な人の流れをつくります

◆観光資源などを活用した交流機能の強化
◆にぎわいと関係人口の創出
◆伊勢原の魅力発信・転入促進

基本目標3

結婚・妊娠・出産・子育ての希望に応え、選ばれるまちをつくります

◆子育て世代に選ばれる子育てしやすい環境づくり
◆仕事と子育ての両立支援
◆子ども・若者が将来に希望を持てる環境づくり

基本目標4

持続可能な地域社会を築き、健康で快適な暮らしを創出します

◆都市機能の向上、公共施設の縮充
◆災害やさまざまな脅威に強い暮らしやすいまちづくり
◆地域コミュニティ機能の再生・強化
◆デジタル化の推進
◆人生100年時代の健康づくり
◆カーボンニュートラルに向けたまちづくり

分野別の取り組み

将来都市像　人と自然と歴史が織りなす　暮らしやすさ実感都市　伊勢原

基本政策	分野	主な取り組み
基本政策Ⅰ 災害や危険から命と暮らしを守る強くしなやかなまちづくり（防災・安全分野）	01 防災	◆自主防災活動の支援◆防災資機材、備蓄品の整備◆避難所機能の強化◆災害情報伝達体制の整備
	02 消防・救急	◆消防車両の更新整備◆救急救命士の養成◆消防指令業務の共同運用◆消防水利施設の整備
	03 防犯・消費生活	◆LED防犯灯の維持管理と計画的な設置◆防犯カメラの運用◆消費生活相談
	04 交通安全	◆体験型交通安全教室の開催◆交通危険箇所などの点検◆自転車等駐車場の再設置、集約化
基本政策Ⅱ 誰もが生涯にわたり安心して健やかに暮らせるまちづくり（福祉・保健分野）	05 地域福祉	◆地域の支え合い組織の啓発、支援◆包括的支援体制の整備◆生活困窮者自立支援◆DV被害者支援
	06 高齢者福祉	◆地域包括支援センターの運営支援◆社会参加と生きがいづくり◆介護予防支援◆介護サービス基盤整備
	07 障がい者福祉	◆相談支援専門員の確保◆生活支援拠点などの整備◆就労移行支援および就労継続支援◆虐待防止研修会の開催
	08 健康づくり	◆食育の推進◆未病改善の推進◆がん検診の実施◆疾病予防◆健診・保健指導
	09 地域医療	◆かかりつけ医の普及啓発◆救急医療機関への財政支援◆休日・夜間急患診療所などへの運営支援
	10 運動・スポーツ	◆各種スポーツ教室や講習会の実施◆シニアスポーツの推進◆スポーツ施設の計画的な改修や維持管理
基本政策Ⅲ 子どもを産み育てやすく豊かな学びで未来を拓くまちづくり（子育て・教育分野）	11 子育て支援	◆妊娠・出産支援◆子育て家庭への経済的支援◆地域子育て支援拠点の提供◆発達(療育)相談
	12 幼児教育・保育	◆保育士などの確保対策◆幼稚園や保育所、認定こども園などへの補助◆学童保育の運営
	13 若者・青少年	◆子ども・若者健全育成◆相談事業◆地域住民との交流活動◆若者のひきこもり支援
	14 学校教育	◆きめ細やかな指導体制の充実◆体験活動・読書活動などの充実◆スクールソーシャルワーカーの配置
	15 教育環境整備	◆小・中学校トイレの改修◆小・中学校校舎や体育館の屋上、外壁などの改修◆小・中学校校舎や体育館の中規模改修
	16 生涯学習	◆各種教室・講座の開催◆ICTを活用した学びの機会を提供◆図書館資料の充実◆社会教育施設の改修
	17 歴史文化	◆文化財の保存や継承◆文化財の公開や体験、情報発信◆文化財の保存や継承するための施設再編整備
基本政策Ⅳ 活気にあふれ地球環境にやさしいまちづくり（産業・環境分野）	18 商工業	◆商店街活性化支援◆企業の新規立地および再投資支援◆設備投資や販路拡大支援◆就労支援や就業機会の拡大
	19 観光	◆観光誘客の推進◆観光客の受入体制を整備◆日本遺産を活用した事業の推進◆インバウンド向けプロモーション
	20 農林業	◆農業経営支援◆農地の集積・集約化◆有害鳥獣対策◆農業・林業基盤の整備◆農畜産物のブランド化
	21 地球・生活環境	◆再生可能エネルギーの導入支援◆電動車などの普及促進◆河川水質の維持、向上
	22 循環型社会	◆ごみの減量・資源化の推進◆循環型社会に向けた啓発活動◆プラ資源の分別収集◆環境美化の推進
基本政策Ⅴ 都市基盤が整った快適で暮らしやすいまちづくり（都市基盤分野）	23 新たな土地利用	◆集約型都市づくりの推進◆都市計画道路や鉄道などの広域交通ネットワークを生かした土地利用の推進
	24 都市整備	◆伊勢原駅北口再開発◆伊勢原大山インター土地区画整理事業◆企業誘致
	25 道路	◆都市計画道路田中笠窪線の整備◆歩道整備、バリアフリー化◆橋りょう耐震化
	26 公園・緑化	◆公園施設の整備◆防災・減災機能の付加◆公園愛護会活動への支援◆市民緑化活動の促進
	27 河川・下水道	◆浸水対策◆地震対策◆公共下水道の整備◆長寿命化対策
	28 住宅	◆木造住宅耐震化支援◆市営住宅の改修◆適切な空き家管理の周知啓発
	29 景観	◆建築物などの景観誘導◆地域景観資源の登録◆いせはら景観写真展の開催
	30 公共交通	◆公共交通ネットワークの維持、充実◆ノンステップバス導入支援、ユニバーサルデザインタクシーなどの導入支援
基本政策Ⅵ みんなの力で進める持続可能なまちづくり（市民・行政分野）	31 コミュニティ・市民協働	◆全自治会のホームページ開設などの側面的支援◆地縁団体の法人化支援◆提案型協働事業の実施
	32 人権・男女共同参画	◆パートナーシップ宣誓制度の運用◆犯罪被害者等支援条例の運用◆人権意識啓発
	33 平和・多文化共生	◆平和推進事業◆一元的な外国籍市民等相談窓口の設置◆日本語ボランティア養成講座の開催
	34 広報・シティプロモーション	◆多様な媒体による市政情報の発信◆定住・交流人口の増加に向けた情報発信
	35 行財政運営	◆財務マネジメントの強化◆第6次行財政改革推進計画の推進◆職員研修や人材育成
	36 公共施設マネジメント	◆公共施設再配置プランの推進◆市民文化会館の改修◆新築分庁舎の整備
	37 ICTの利活用	◆オンライン手続きの拡充◆AIやRPAなどの活用を推進◆デジタルデバイド対策

詳しくは市ホームページ「市政情報」→「総合計画」、または右のQRコードから確認できます。市ホームページ

広告

通院困難の方、ご相談ください！

歯科訪問診療

■神奈川全域をカバーしています。
■在宅・施設を問いません。
■医療保険・介護保険も使えます。
■感染症対策に努めています。

ご連絡は平日9:00~18:00
0120-110-604
(医)厚誠会歯科・訪問診療部
■本部／〒243-0014 神奈川県厚木市旭町2-8-21 YSビル

広告

リコール商品回収のお願い

1996年~2002年の
積水製品を今も保管されていませんか?
積水製ポータブルトイレをお持ちの方は
無料で改良品と交換します

対象品の一例

約10cmのすき間に
首などを挟まれる危険あり

発見例
押入れ
倉庫
車庫

お問合せはこちら　0120-011-578
受付時間／9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始除く)
積水化学工業株式会社
東京都港区虎ノ門2-10-4
積水ポータブルトイレ　検索